＜２学期を迎えるにあたって＞

１週間前，１学期の終業式で話した秋休みの宿題を覚えていますか。「自分にとって何が大事なのか。」「何を大切にしていきたいのか。」考えてみましたか。今発表してくれた４人のように，１学期の反省をもとに，２学期の目標をしっかりと立ててスタートしてください。

入学式で話をしたIf you can dream it, you can do it.「あきらめなければ実現できる。」これを否定文にするとIf you can’t dream it, you can’t do anything.となります。「目標を持たなければ何もできない。」普段の生活の中で常に目標を持ってください。そうすれば少しずつ必ず前進できるはずです。

終業式で紹介した新聞記事には続きがあります。
仕事帰りに乗った、ある路線バス。停留所に止まるたび、運転手が車内アナウンスを繰り返す。「今日は，週末の金曜日です。１週間、お疲れさまでした」
バスを降りるお年寄りには「寒いですから気を付けて」「自転車にご注意ください」。あえて言えば「一停入魂」か。学生たちが「ありがとうございました」と笑顔で降りていった。外の風は冷たいが、車内は何だかポカポカと感じた。
目標を持って毎日過ごすことそして支え合うことの大切さが伝わってきます。
皆さんにとって「〇〇入魂」は何ですか。常に魂を入れるものを持って２学期を過ごしてほしいと思います。

「一つの言葉」という詩があります。
一つの言葉でけんかして、一つの言葉で仲直り。
一つの言葉で頭が下がり、一つの言葉で笑い合い、一つの言葉で泣かされる。
一つの言葉はそれぞれに、一つの心をもっている。
きれいな言葉はきれいな心、優しい言葉は優しい心。
一つの言葉を大切に、一つの言葉を美しく。

１学期には，ちょっとした一言からトラブルに発展してしまった事件がいくつか見られました。せっかくがんばろうとしているのに，足を引っ張ってしまっている。残念に思います。目標を達成するために三つの気のほかにもう一つ大事なコツは，それを支える仲間です。

一つの言葉を大切にしながら，お互いを支え合う雰囲気を大切にして，それぞれの目標に向かって２学期もがんばっていきましょう。